

- (39) 奈良時代に朝廷は唐の制度や文化を取り入れようと()を送った。
- (40) 都を中心とした、仏教と唐の文化の影響を強く受けた国際的な文化。
- (41) このころの天皇。
- (42) (41)の宝物を収蔵していた倉庫。
- (43) (41)は仏教の力にたよって国家を守ろうと、国ごとに()寺と国分尼寺を建てた。
- (44) 都には()寺を建てた。
- (45) 日本にわたらうとして、何度も遭難し、盲目になりながらも、日本に正しい仏教を伝えた人物。
- (46) 一般の人々の間で布教し、人々とともに橋や用水路をつくった僧。
- (47) 神話や伝承、記録などをもとにまとめた書。(2つ)
- (48) 地方の国ごとに、自然、産物、伝説などを記した書。
- (49) 奈良時代の末に大伴家持がまとめたといわれる和歌集。
- (50) 奈良時代の後半に、政治を立て直そうとした人物。
- (51) (50)は794年に現在の京都府に都を移した。この都。
- (52) この時代。
- (53) 8世紀末から9世紀にかけて、朝廷に従わない東北地方の人々。
- (54) (53)を征討するために設けられた軍の総司令官。
- (55) 797年に(54)は何に任命されたか。
- (56) 9世紀はじめ、(①)と(②)は仏教の新しい宗派を日本に伝えた。
- (57) (56)①は比叡山(滋賀県・京都府)に延暦寺を建て()宗を伝えた。
- (58) (56)②は高野山(和歌山県)に金剛峯寺を建て()宗を伝えた。
- (59) 894年に唐のおとろえなどの理由により遣唐使を廃止した人物。
- (60) 唐は10世紀のはじめにほろび、()が中国を統一した。
- (61) 朝鮮半島では10世紀はじめに()がおこり、新羅をほろぼした。
- (62) 平安時代に貴族の中でもとくに勢力をのばした人物。
- (63) (62)は天皇が幼いときには(①)に成長すると(②)という天皇を補佐する役職についた。
- (64) (63)のような政治。
- (65) (64)は11世紀前半の()とその子の頼通のことが最も安定していた。
- (66) 平安時代の半ばの貴族たちが生み出した、日本の風土や生活、日本人の感情に合った文化。
- (67) 漢字を変形させて、日本語の発音をあらわせるようにくふうした文字。
- (68) 紀貫之などが編集した和歌集。
- (69) 紫式部による代表的な文学作品。
- (70) 清少納言による代表的な文学作品。
- (71) 死後極楽浄土へ生まれ変わるという信仰。
- (72) (71)が広まり阿弥陀如来の像やそれをおさめる阿弥陀堂がさかんにつくられるようになった。これを代表する阿弥陀堂。

遣唐使

天平文化

聖武天皇

正倉院

国分

東大

鑑真

行基

古事記、日本書紀

風土記

万葉集

桓武天皇

平安京

平安時代

蝦夷

坂上田村麻呂

征夷大将軍

① 最澄 ② 空海

天台

真言

菅原道真

宋

高麗

藤原氏

① 摂政 ② 関白

摂関政治

藤原道長

国風文化

仮名文字

古今和歌集

源氏物語

枕草子

浄土信仰

平等院鳳凰堂

日付	1回目
----	-----

日付	2回目
----	-----

日付	3回目
----	-----